

質問 地域住民が協力して初期消火できる消火資器材であるスタンドパイプについて、①自主防災組織への貸与以外に公共施設やコンビニエンスストア等への配備を検討しては、②使用する消火栓の設置場所の情報提供は、

答弁 ①平成29年度を以て、自主防災組織への貸与以外に公共施設やコンビニエンスストア等への配備を検討しては、②市内全域で交通安全の確保を図るため、①完成予定は、②駅前広場に水をイメージしたモニタリングカメラの設置を予定している。



消火活動に有効なスタンドパイプの配備を
公明党昭島市議団 渡辺 純也 議員

答弁 ①駅前広場、道路整備工事を28年4月の供用開始を以て進めていく。②設置する場所も含め、市の特徴である水を用いたもので検討していく。

質問 水循環基本法の成立を受け、地下水100%の水道水源を持つ昭島市として、①位置づけの水とは、②流量調査等、湧水量を増やす考えは、③今こそ地下水保全を含む昭島の水循環に関する条例制定を。

答弁 ①水循環に係る地表水及び地下水を想定。②先進自治体の取り組みを研究していきたい。③市だけの条例というのではなく、国や流域自治体とも連携を図りながら検討していきたい。

一般質問 (要旨)



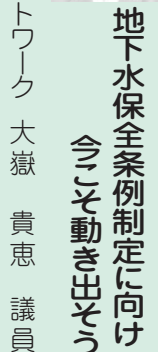
1年生になったよ (武蔵野小学校)

質問 シールタイプの点字ブロックは、剥離や削れ機能が果たしていないものが見受けられるが、①破損箇所の把握はどのようにしているのか。②補修される箇所への対応は、

答弁 ①市内巡回での点検や市民からの通報等により把握。②破損の原因が、経年劣化と原因者が特定できる場合があり補修方法について検討している。

質問 学校給食共同調理場から2年が経過したが、①市への対応は、②立川市域の活用を、

答弁 ①耐震診断で耐震補強を引き続き立川市に求めている。②立川市域の一部は昭島市営水道での給水計画となっているが、現時点では協議、検討に至っていない。



地下水保全条例制定に向け今こそ動き出そう
みらいネットワーク 大嶽 貴恵 議員

質問 オンプズパーソン、調停について、①苦情の申立件数は、②市民が調停で解決を求めた場合の対応は、

答弁 ①平成26年度は2月末時点で4件。②個別のケースによるが、仮に調停手続きの中で答えられない場合でも、市としてできる限りの対応をしていく。

質問 立川市が、ごみ処理施設移転候補地を立川基地跡地昭島地区内とする発表の対応を、

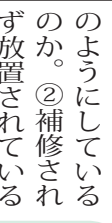
答弁 ①現在3か所に設置しており、車にも自転車の通行帯を示せることから、安全対策上有効と考えている。②昭島警察署等、関係機関と連携し、広報での自衛など、相談者が適切に医療を受けられる方法を案内しているが、課題の一つとして位置付け、市としてどのような対応が可能か調べるべく、②1年間のデータと認識している。



Aバスの利便性向上について
公明党昭島市議団 赤沼 泰雄 議員

質問 Aバスについて、「市役所や病院等を経由してほしい」「運行本数を増やしてほしい」との声が多く寄せられている。利便性の向上に向け、①利用者の増加拡大に向けた取り組みは、

答弁 ①交通弱者に配慮したルートの見直しを。③車両入れ替え時に燃料電池バスを導入する可能性は、



入院時の連帯保証と身元引受について
みらいネットワーク 小林 浩司 議員

質問 入院時に医療機関から求められる連帯保証人と身元引受人は、身よりのないが、課題の一つとして位置付け、市としてどのような対応が可能か調べるべく、②1年間のデータと認識している。

質問 地域住民が協力して初期消火できる消火資器材であるスタンドパイプについて、①自主防災組織への貸与以外に公共施設やコンビニエンスストア等への配備を検討しては、②使用する消火栓の設置場所の情報提供は、

答弁 ①平成29年度を以て、自主防災組織への貸与以外に公共施設やコンビニエンスストア等への配備を検討しては、②市内全域で交通安全の確保を図るため、①完成予定は、②駅前広場に水をイメージしたモニタリングカメラの設置を予定している。

質問 シールタイプの点字ブロックは、剥離や削れ機能が果たしていないものが見受けられるが、①破損箇所の把握はどのようにしているのか。②補修される箇所への対応は、

答弁 ①市内巡回での点検や市民からの通報等により把握。②破損の原因が、経年劣化と原因者が特定できる場合があり補修方法について検討している。

賛成 (4面下段より) 待機児童解消については、今こそ少子化時代を踏まえ、将来に向けた施策の転換が必要である。

賛成 自由民主党昭島市議団 白井 伸介 議員 市長の施政方針にあった、アベノミクスは、実質GDPの改善や完全失業率の低下など、実体経済に好影響をもたらしている。大企業を守り、福祉の向上を図るため、一歩一歩着実に進んでいくとの決意に同意し、本予算に賛成する。

賛成 公明党昭島市議団 赤沼 泰雄 議員 4月より本格実施の子ども・子育て支援新制度のもと、市内初となる認定こども園が開園する予定であり、良質な教育・保育の提供、待機児童解消等が大きく前進することを期待している。

賛成 また、新規事業である健康ポイント制度に、市民の健康増進のみならず、地域活性化等の効果も期待している。その他にも、拜島駅周辺整備、東中神橋上駅舎化等、これまで実現を訴えてきた様々な事業や施策が実施、または趣旨が反映されており、評価でき、本予算に賛成する。

賛成 みらいネットワーク 篠原 有加 議員 生活困窮者自立支援事業については、相談窓口の開業、教育委員会による補習授業実施等評価し、期待している。また、就労支援は、ハローワークなどと連携することで就労者数も増加しに賛成する。

国民健康保険特別会計 より、高すぎて払いたくても払えないという加入者の悲痛な声が多く寄せられている。2013年度までの3年間、国保会計は連続赤字となっており、加入者一人5千円の国保引き下げ(6面下段へ続く)

反対 日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員 国民健康保険制度は国民の命と健康を守る国民皆保険制度の根幹である。2年ごとの連続値上げに